

甲寿園歳時記



		A Sha
平成	ໄ 31	年 4 月
日付		予 定
1 ⊟	月	法人辞令交付式 (すなご) 甲寿園新任研修①
2 ⊟	火	甲寿園新任研修② 衛生害虫防除作業13:10~ 経協
3 ⊟	水	新人歓迎会打ち合わせ15:30~ 事業方針説明会①17:30~19:00
4 ⊟	木	北3生活援助会議 事業方針説明会②17:30~19:00
5 ⊟	金	
6 ⊟	土	
7日	В	
8 🖯	月	甲山地区連絡協議会 事業方針説明会③ ハイカラ倶楽部(麻雀)
9 ⊟	火	
10 ⊟	水	タンテ・ジラソーレ来園
11 ⊟	木	事務員会議 北2生活援助会議 □腔ケアミニ研修
12 ⊟	金	南2生活援助会議 デイサービス職員会議
13 ⊟	土	
14 ⊟	В	
15 ⊟	月	安全衛生委員会
16 ⊟	火	入所検討委員会/看取り倫理委員会(振替) 経協
17日	水	□腔ケア委員会 管理職・係長向け新人事制度研修 (す) 12:30~17:20 セラピスト会議
18 ⊟	木	南3生活援助会議 カウンセリング研究会来園
19 ⊟	金	
20 ⊟	土	
21 🖯	В	家族懇談会
22 ⊟	月	相談室会議
23 ⊟	火	サービス向上委員会 (振替)
24 ⊟	水	甲寿園便り委員会 管理職・係長向け新人事制度研修(甲)
25 FI	木	12:30~17:20 消防用設備定期点検 管理職・係長向け新人事制度研修(す) 12:30~17:20
	115	業務連絡会議/係長会議 設備会議
26 ⊟	金	食事・褥瘡予防委員会 山地区合同新人歓迎会
27 ⊟	土	
28 ⊟	В	
29 ⊟	月	
30 ⊟	火	永田さんのピアノと歌14:00~(喫茶なし)

		5
令和	页	海 3 月
日付		予 定
1 🛭	水	職員旅行委員会①
2 ⊟	木	北3生活援助会議
3 ⊟	金	
4 ⊟	土	
5 ⊟	B	
6⊟	月	ケアプラン委員会
7日	火	身体拘束廃止・虐待防止委員会 経協
8 ⊟	水	パソコン委員会
9日	木	高齢 (人材育成) 会議 北2生活援助会議 事務室 会議 車いすダンス
10 ⊟	金	南2生活援助会議 デイサービス職員会議
11 ⊟	土	
12 ⊟	В	
13 ⊟	月	甲山地区連絡協議会 ハイカラ倶楽部(麻雀)13:00~
14 ⊟	火	入居検討委員会 / 看取り倫理委員会
15 ⊟	水	排泄委員会 マリンバ・ピアノ演奏会14:00~14:30
16 ⊟	木	南3生活援助会議 口腔ケアミニ研修 華の会来園
17 ⊟	金	春フェスタ
18 ⊟	土	
19 ⊟	B	
20 ⊟	月	安全衛生委員会 ピアノ・フルート演奏会14:00~
21 ⊟	火	セラピスト会議 夏祭り委員会① 経協
22 ⊟	水	甲寿園便り委員会 停電14:00~
23 ⊟	木	研修委員会 園内研修 (緊急時の対応) 17:30~18:30 安井保育園交流会 (AM)
24 ⊟	金	業務連絡会議 / 係長会議 感染対策委員会 設備会議
25 ⊟	土	
26 ⊟	В	
27 ⊟	月	リハビリ委員会 相談室会議
28 ⊟	火	リスクマネジメント委員会 監事監査
29 ⊟	水	
30 ⊟	木	
31 ⊟	金	

令和元年 月 日付 予定 1日 ± 2日 日	7
1日 土	
- ' - -	
20 0	
40 0	
3日 月	
4日 火 サービス向上委員会	経協
5日 水 職員旅行委員会②	
6日 木 北3生活援助会議 理事会	
7日 金 夏祭り委員会② 就職出前プレゼンテーション(関西保育福祉専門学	学校)
8日 土	
98 8	
10日 月 甲山地区連絡協議会 一般検診① ハイカラ倶楽部(麻雀)	
11日 火 入居検討委員会 / 看取り倫理委員会	
12日 水 防災委員会 避難訓練(日勤帯想定 火元北館2	2階
13日 木 北2生活援助会議 口腔ケアミニ研修 事務室会議 高齢施	設会
14日 金 南2生活援助会議 医療介護事業所のバリアフリ プレゼンテーション	J —
15日 土 国際ソロプチミスト来園	
16日 日	
17日 月 安全衛生委員会	
18日 火 セラピスト会議	経協
19日 水 口腔ケア委員会	_
20日 木 南3生活援助会議 後援会総会 カウンセリング研究会来園 一般検診②	
21日 金 評議員会·理事会	
22日 土	
23日 日	
24日 月 相談室会議	_
25日 火 夏祭り委員会③	
26日 水 甲寿園便り委員会 法人合同研修 (ケーススタディー) 14:30~15:30	予定
27日 木 園内研修 (吸引研修予定)	
28 日 金 業務連絡会議/係長会議 食事·褥瘡予防委員会 設備	会計
29日 土 第1回就職フェア	_
30日日	

		7
令和	〕元	年 / 月
日付		予 定
1 ⊟	月	ケアプラン委員会
2 ⊟	火	身体拘束廃止・虐待防止委員会 経協
3 ⊟	水	職員旅行委員会③
4 ⊟	木	北3生活援助会議
5 ⊟	金	夏祭り委員会④ 新任フォローアップ研修9:00~12:00 スゥイートボイス14:00~
6 ⊟	±	
7日	В	
8 ⊟	月	甲山地区連絡協議会 ハイカラ倶楽部 (麻雀) 錦織さんの歌 (デイサービス)
9 ⊟	火	入居検討委員会 / 看取り倫理委員会
10 ⊟	水	パソコン委員会
11 ⊟	木	北2生活援助会議 事務室会議 車いすダンス
12 ⊟	金	南2生活援助会議 デイサービス会議
13 ⊟	土	
14 ⊟	В	
15 ⊟	月	安全衛生委員会
16 ⊟	火	セラピスト会議 経協
17 ⊟	水	排泄委員会
18 ⊟	木	南3生活援助会議 口腔ケアミニ研修
19 ⊟	金	歓びの会委員会①
20 ⊟	土	
21 ⊟	В	夏祭り
22 ⊟	月	リハビリ委員会 相談室会議
23 ⊟	火	リスクマネジメント委員会
24 ⊟	水	甲寿園便り委員会
25 ⊟	木	園内研修(吸引研修)17:30~18:30 研修委員会
26 ⊟	金	業務連絡会議/係長会議 感染対策委員会 設備会議
27日	±	
28 ⊟	В	
29 ⊟	月	臨時防災委員会
30 ⊟	火	
31 🖯	ж	歓びの会委員会②

(令利	וקע	
日付		予定
1 ⊟	木	北3生活援助会議 六甲高校ボランティア (7名) 9:00~15:00
2 ⊟	金	夏祭り反省会
3 ⊟	土	
4 ⊟	В	
5 ⊟	月	歓びの会委員会③ ハイカラ倶楽部 (麻雀) 13:00~
6 ⊟	火	サービス向上委員会 今井さんのそろばん(デイサービス) 経協
7 ⊟	水	防災委員会 地域貢献大事業 (子供達を対象)
8 ⊟	木	北2生活援助会議
9 ⊟	金	南2生活援助会議 デイサービス職員会議
10 ⊟	±	
11 ⊟	В	
12 ⊟	月	
13 ⊟	火	入居検討委員会 / 看取り倫理委員会
14 ⊟	水	□腔ケア委員会
15 ⊟	木	南3生活援助会議
16 ⊟	金	
17 ⊟	土	
18 ⊟	В	
19 ⊟	月	甲山地区連絡協議会 安全衛生委員会 相談室会議 図上訓練(甲)14:00~15:00
20 ⊟	火	セラピスト会議 経協
21 ⊟	水	甲寿園便り委員会
22 ⊟	木	園内研修 (排泄基本研修) 17:30~18:30
23 ⊟	金	業務連絡会議 / 係長会議 食事・褥瘡予防委員会 設備会議 盆供養 (甲) 14:30~
24 ⊟	±	
25 ⊟	В	
26 ⊟	月	
27 ⊟	火	
28 ⊟	水	
29 ⊟	木	
30 ⊟	金	新人事評価者研修会(甲)13:00~17:20
31 FI	土	

△ 10	_	
令和	Jπ	المراجعة الم
日付	_	予 定
1 ⊟	В	
2 🖯	月	ケアプラン委員会
3 ⊟	火	身体拘束廃止・虐待防止委員会経協
4 ⊟	水	歓びの会委員会④
5 ⊟	木	北3生活援助会議 管理職・役職者対象ハラスメン ト研修(甲寿園) 17:30~18:30
6 ⊟	金	
7日	±	
8 ⊟	В	
9∃	月	甲山地区連絡協議会 安全衛生委員会(振替) 新人事制度評価者研修(すなご)13:00~17:20
10 ⊟	火	入居検討委員会/看取り倫理委員会
11 🖯	水	
12 ⊟	木	北2生活援助会議 事務室会議 車いすダンス 職員旅行(志摩マリンランド)
13 ⊟	金	南2生活援助会議 デイサービス職員会議
14 ⊟	±	
15 ⊟	В	
16 ⊟	月	歓びの会
17日	火	セラピスト会議 経協
18 ⊟	水	排泄委員会 新人事制度評価者研修(すなご) 13:00~17:20
19 ⊟	木	南3生活援助会議 口腔ケアミニ研修
20 ⊟	金	相談室会議
21 ⊟	土	
22 🖯	В	
23 ⊟	月	リハビリ委員会
24 ⊟	火	リスクマネジメント委員会
25 ⊟	水	甲寿園便り委員会
26 ⊟	木	園内研修 (感染予防) 17:30~18:30 研修委員会 法人合同研修 (すなご) 14:30~17:00
27 ⊟	金	業務連絡会議/係長会議 感染対策委員会 設備会議 理事会
28 ⊟	±	
29 ⊟	В	
30 FI	月	







令和	11	# 10 B
日付		予定
18	火	サービス向上委員会経協
2 🖯	水	園内実践研究発表会14:00~15:30
3 ⊟	木	北3生活援助会議 50周年会議15:00~ 消火栓操法練習
4 ⊟	金	山地区合同バーベキュー 職員旅行 (伊勢志摩)
5 ⊟	土	
6 ⊟	В	
7日	月	高齢会議15:00~ 消火栓操法練習
8 🖯	火	入居検討委員会/看取り倫理委員会 消火栓操法大会 デイ・居宅実地指導10:00~
9 ⊟	水	防災委員会
10 ⊟	木	北2生活援助会議 事務室会議 □腔ケアミニ研修
11 ⊟	金	南2生活援助会議 デイサービス職員会議
12 ⊟	土	
13 ⊟	В	
14 ⊟	月	
15 ⊟	火	セラピスト会議 経協
16 ⊟	水	□腔ケア委員会 レントゲン13:30~16:00 研修アドバイザー研修 (にしのみや苑)
17日	木	南3生活援助会議 カウンセリング研究会来園 レントゲン13:30~16:00
18 ⊟	金	
19 ⊟	土	
20 ⊟	В	
21 ⊟	月	安全衛生委員会 相談室会議
22 ⊟	火	
23 ⊟	水	甲寿園便り委員会
24 ⊟	木	
25 ⊟	金	業務連絡会議/係長会議 食事·褥瘡予防委員会 設備会議
26 ⊟	土	
27 ⊟	В	
28 ⊟	月	にしのみや苑合同避難訓練
29 ⊟	火	法人新任職員フォローアップ研修(すなご)15:00~17:20
30 ⊟	水	
31 ⊟	木	法人合同研修(甲)14:30~17:00

日付		予 定
1 🖯	金	新春の集い委員会①
2 ⊟	土	
3 ⊟	В	衣類販売13:30~15:30
4 ⊟	月	ケアプラン委員会
5 ⊟	火	身体拘束廃止・虐待防止委員会 一般健康診断① (にしのみや苑) 14:00~15:30 経
6 ⊟	水	年末年始委員会 介護技術講習会13:00~15:0
7日	木	北3生活援助会議
8 ⊟	金	南2生活援助会議 デイサービス職員会議
9 ⊟	土	
10 ⊟	В	
11 ⊟	月	甲山地区連絡協議会 ハイカラ倶楽部 (麻雀) 13:00-
12 ⊟	火	入居検討委員会/看取り倫理委員会
13 ⊟	水	パソコン委員会
14 ⊟	木	北2生活援助会議 事務室会議 車いすダンス
15 ⊟	金	一般健康診断② (にしのみや苑) 9:30~11:00 職員旅行 (淡路
16 ⊟	土	
17日	В	法人職員合同実践研究発表会 (甲寿園)
18 ⊟	月	安全衛生委員会 相談室会議
19 ⊟	火	セラピスト会議 経
20 ⊟	水	排泄委員会
21 🖯	木	南3生活援助会議 □腔ケアミニ研修 一般健康診断③ (にしのみや 14:00~15:30 華の会
22 ⊟	金	業務連絡会議/係長会議 感染対策委員会 設備会議 ミニ発表会 1 4 : 0 0 ~
23 ⊟	土	
24 ⊟	В	赤松バレエ団発表会
25 ⊟	月	リハビリ委員会 ハイカラ倶楽部(ビンゴ麻雀)
26 ⊟	火	リスクマネジメント委員会
27 ⊟	水	甲寿園便り委員会
28 ⊟	木	研修委員会 特殊健康診断① (にしのみや苑) 9:00~16:3 後援会見学会10:00~15:00
29 ⊟	金	新春の集い委員会② 特殊健康診断② (にしのみや苑) 9:00~16:30
30 FI	±	老福連 (金沢)

令和	J元	
日付		予定
1 ⊟	B	老福連(金沢) ムラドプッタコイタ来園 14:00~14:45
2 ⊟	月	老福連 (金沢)
3 ⊟	火	サービス向上委員会 経協
4 ⊟	水	
5 ⊟	木	北3生活援助会議
6⊟	金	職員旅行(宝塚)
7 ⊟	±	
8 ⊟	В	
9 ⊟	月	甲山地区連絡協議会 ハイカラ倶楽部(麻雀)13:00~
10 ⊟	火	入居検討委員会/看取り倫理委員会
11 ⊟	水	新春の集い委員会③ 彩ひろみさんクリスマスコンサート14:00~15:00
12 ⊟	木	北2生活援助会議 □腔ケアミニ研修 特殊健康診断③9:00~16:30
13 ⊟	金	南2生活援助会議 デイサービス職員会議 特殊健康診断④9:00~16:30
14 ⊟	±	
15 ⊟	В	
16 ⊟	月	安全衛生委員会 法人監事監査 職員旅行(吉本)
17 ⊟	火	セラピスト会議 経協
18 ⊟	水	□腔ケア委員会 研修アドバイザー研修 (にしのみや苑)
19 ⊟	木	南 3 生活援助会議
20 ⊟	金	
21 ⊟	±	年越し餅つき
22 ⊟	B	
23 ⊟	月	相談室会議 ハイカラ倶楽部(ビンゴ麻雀)13:00~
24 ⊟	火	
25 ⊟	水	甲寿園便り委員会 評価者会議 (一般)
26 ⊟	木	園内研修(感染予防とまん延防止) 評価者会議(一般)
27 ⊟	金	業務連絡会議/係長会議 食事・褥瘡予防委員会 設備会議
28 ⊟	±	
29 ⊟	В	
30 ⊟	月	
31 ⊟	火	大晦日

令和]2	年 月
日付		予 定
1 ⊟	水	元旦 初詣
2 ⊟	木	北3生活援助会議
3 ⊟	金	
4 ⊟	±	
5 ⊟	В	
6 ⊟	月	ケアプラン委員会
7 ⊟	火	経協
8 ⊟	水	新春の集い
9 ⊟	木	北2生活援助会議 事務室会議 車いすダンス (南3)
10 ⊟	金	南2生活援助会議 デイサービス職員会議 評価者会議 (役職・管理職)
11 ⊟	土	
12 ⊟	В	
13 ⊟	月	
14 ⊟	火	入居検討委員会/看取り倫理委員会
15日	水	排泄委員会 初釜 研修アドバイザー研修 (にしのみや苑) 14:00~15:00
16 ⊟	木	南3生活援助会議 口腔ケアミニ研修
17 ⊟	金	防災委員会(振替) 避難訓練(デイサービス火元)
18 ⊟	±	
19 ⊟	В	
20 ⊟	月	安全衛生委員会 相談室会議
21 ⊟	火	セラピスト会議 経協
22 ⊟	水	甲寿園便り委員会
23 ⊟	木	研修委員会 園内研修 (看取りケア) 高齢施設研修 [座位、臥位時の基本 的なポジショニング] 14:00~15:00にしのみや苑
24 ⊟	金	業務連絡会議/係長会議 感染対策委員会 設備会議
25 ⊟	±	
26 ⊟	B	
27 ⊟	月	リハビリ委員会 職員旅行 (箕面温泉一日目)
28 ⊟	火	リスクマネジメント委員会 職員旅行 (箕面温泉二日目)
29 ⊟	水	法人役職者研修(すなご) 身体拘束廃止・虐待防止委員会(振替)
30 ⊟	木	
31 ⊟	金	法人役職者研修 (にしのみや苑)

日付 予 定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	令和	02	年 4月 4日 1日
18 大 実習生担当者会議15:30~ 2日 日 3日 月 4日 火 サービス向上委員会 経協	日付		予 定 • • ♠ • •
大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	10	+	リスクマネジメント研修17:30~19:00
3日 月	_ ' ' '		実習生担当者会議15:30~
4日 火 サービス向上委員会 経協 5日 水 職員旅行(劇団四季) 6日 木 北3生活援助会議 錦橋能さん来園(南2) 7日 金 法人役職者研修(すなご)14:00~16:30 8日 土 9日 日 10日 月 甲山連絡協議会 11日 火 入居検討委員会/看取り倫理委員会 12日 水 北2生活援助会議 13日 木 北2生活援助会議 14日 金 衛2生活援助会議 15日 土 16日 日 17日 月 安全衛生委員会 18日 火 セラピスト会議 19日 水 口腔ケア委員会 20日 木 南3生活援助会議 21日 金 カウンセリング研究会来園 22日 土 23日 日 24日 月 相談室会議 25日 火 26日 水 甲寿園便り委員会 27日 木 南内研修(看取りケア) 28日 金 金 27日 木 南所分所委員会 28日 金 金	2 ⊟	B	
5日 水 職員旅行(劇団四季) 6日 木 北3生活援助会議 錦織さん来園(南2) 7日 金 法人役職者研修(すなご)14:00~16:30 8日 土 9日日 10日 月 甲山連絡協議会 11日 水 入居検討委員会/看取り倫理委員会 12日 水 北2生活援助会議 口腔ケアミニ研修事務室会議 監査 14日 金 南2生活援助会議 デイサービス職員会議 職員旅行(劇団四季) 15日 土 16日 日 17日 月 安全衛生委員会 セラピスト会議 研修アドバイザー研修14:00~15:00 経協 団	3 ⊟	月	
6日 本 北3生活援助会議 錦織さん来園 (南2) 7日 金 法人役職者研修 (すなご) 14:00~16:30 8日 土 9日 日 10日 月 甲山連絡協議会 11日 火 入居検討委員会 /看取り倫理委員会 12日 水 13日 本 北2生活援助会議 ご腔ケアミニ研修 事務室会議 監査 14日 金 職員旅行(劇団四季) 15日 土 16日 日 17日 月 安全衛生委員会 セラピスト会議 所修アドバイザー研修14:00~15:00 経協 19日 水 口腔ケア委員会 20日 本 南3生活援助会議 21日 金 カウンセリング研究会来園 22日 土 23日 日 相談室会議 25日 火 26日 水 甲寿園便り委員会 27日 本 園内研修 (看取りケア) 28日 金 業務連絡会議 /係長会議 食事・褥瘡予防委員会 設備会議	4 ⊟	火	サービス向上委員会 経協
7日 金 法人役職者研修 (すなご) 14:00~16:30 8日 土 9日 日 10日 月 甲山連絡協議会 11日 火 入居検討委員会/看取り倫理委員会 13日 木 北2生活援助会議 「腔ケアミニ研修事務室会議 監査 14日 金 職員旅行 (劇団四季) 15日 土 16日 日 17日 月 安全衛生委員会 18日 火 レラピスト会議 研修アドバイザー研修14:00~15:00 経協 「関サケアを員会 を 南3生活援助会議 「力ウンセリング研究会来園 22日 土 23日 日 24日 月 相談室会議 25日 火 26日 水 甲寿園便り委員会 27日 木 園内研修 (看取りケア) 28日 金 衆務連絡会議/係長会議 食事・褥瘡予防委員会 設備会議	5 ⊟	水	職員旅行(劇団四季)
8日 土 9日 日 10日 月 甲山連絡協議会 11日 火 入居検討委員会 / 看取り倫理委員会 12日 水 13日 木 北2生活援助会議	6⊟	木	北3生活援助会議 錦織さん来園 (南2)
9日日 日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	7日	金	法人役職者研修(すなご)14:00~16:30
10日 月 甲山連絡協議会 11日	8 ⊟	土	
11日 火 入居検討委員会/看取り倫理委員会 12日 水	9 ⊟	B	
12日 水 北2生活援助会議 口腔ケアミニ研修 事務室会議 監査 14日 金 職員旅行(劇団四季) 15日 土 16日 日 17日 月 安全衛生委員会 セラピスト会議 研修アドバイザー研修14:00~15:00 経協 19日 水 口腔ケア委員会 20日 木 南3生活援助会議 21日 金 カウンセリング研究会来園 22日 土 23日 日 相談室会議 25日 火 26日 水 甲寿園便り委員会 27日 木 園内研修 (看取りケア) 28日 金 業務連絡会議/係長会議 食事・褥瘡予防委員会 設備会議	10 ⊟	月	甲山連絡協議会
13日 本 北2生活援助会議 口腔ケアミニ研修 事務室会議 監査	11 ⊟	火	入居検討委員会/看取り倫理委員会
13日 本 事務室会議 監査 14日 金 爾 2 生活援助会議 デイサービス職員会議 職員旅行 (劇団四季) 15日 土 16日 日 17日 月 安全衛生委員会 セラピスト会議 研修アドバイザー研修14:00~15:00 経協 19日 水 口腔ケア委員会 20日 木 南 3 生活援助会議 21日 金 カウンセリング研究会来園 22日 土 23日 日 23日 日 24日 月 相談室会議 25日 火 26日 水 甲寿園便り委員会 27日 木 園内研修 (看取りケア) 28日 金 東新連絡会議/係長会議 食事・褥瘡予防委員会 設備会議	12 ⊟	水	
14日 宝 職員旅行 (劇団四季) 15日 土 16日 日 17日 月 安全衛生委員会 セラピスト会議 研修アドバイザー研修14:00~15:00 経協 19日 水 口腔ケア委員会 20日 木 南3生活援助会議 21日 金 カウンセリング研究会来園 22日 土 23日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	13 ⊟	木	
16日 日 17日 月 安全衛生委員会 セラピスト会議 世ラピスト会議 世ラピスト会議 一個をアを員会 19日 本 口腔ケア委員会 20日 木 南3生活援助会議 21日 金 カウンセリング研究会来園 22日 土 23日 日 24日 月 相談室会議 25日 火 26日 本 甲寿園便り委員会 27日 木 園内研修 (看取りケア) 28日 金 業務連絡会議/係長会議 食事・褥瘡予防委員会 設備会議	14 ⊟	金	
17日 月 安全衛生委員会 セラピスト会議 ボード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15 ⊟	土	
18日 X セラピスト会議 研修アドバイザー研修14:00~15:00 経協 19日 水 口腔ケア委員会 20日 木 南3生活援助会議 21日 金 カウンセリング研究会来園 22日 土 23日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	16 ⊟	В	
18日 X 研修アドバイザー研修14:00~15:00 経協 19日 水 口腔ケア委員会 20日 木 南3生活援助会議 21日 金 カウンセリング研究会来園 22日 土 23日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	17 ⊟	月	安全衛生委員会
一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一	40.0		セラピスト会議
20日 木 南3生活援助会議 21日 金 カウンセリング研究会来園 22日 土 13日 日 23日 日 14 日 24日 月 相談室会議 15日 水 26日 水 甲寿園便り委員会 27日 木 園内研修 (看取りケア) 28日 金 業務連絡会議/係長会議食事・褥瘡予防委員会 設備会議	18 🖽	Ж	研修アドバイザー研修14:00~15:00 経協
21日金カウンセリング研究会来園 22日土 23日日 24日月相談室会議 25日 米 26日水園内研修(看取リケア) 28日金 業務連絡会議/係長会議食事・褥瘡予防委員会設備会議	19 ⊟	水	□腔ケア委員会
22日 土 23日 日 24日 月 相談室会議 25日 火 26日 水 甲寿園便り委員会 27日 木 園内研修 (看取りケア) 28日 金 業務連絡会議/係長会議食事・褥瘡予防委員会 設備会議	20 ⊟	木	南3生活援助会議
23日日 24日月 25日火 26日水 27日木 無力研修(看取りケア) 28日金 金 業務連絡会議/係長会議会事・網絡予防委員会設備会議	21 ⊟	金	カウンセリング研究会来園
24日 月 相談室会議 25日 火 26日 水 甲寿園便り委員会 27日 木 園内研修 (看取りケア) 28日 金 業務連絡会議/保長会議食事・褥瘡予防委員会 設備会議	22 ⊟	土	
25日 火 26日 水 甲寿園便り委員会 27日 木 園内研修 (看取りケア) 28日 金 業務連絡会議/保長会議 食事・褥瘡予防委員会 設備会議	23 ⊟	В	
26日 水 甲寿國便り委員会 27日 ホ 園内研修 (看取りケア) 28日 金 業務連絡会議/係長会議 食事・褥瘡予防委員会 設備会議	24 ⊟	月	相談室会議
27日 木 園内研修 (看取リケア) 28日 金 業務連絡会議/係長会議 食事・褥瘡予防委員会 設備会議	25 ⊟	火	
28日 金 業務連絡会議/係長会議 食事・褥瘡予防委員会 設備会議	26 ⊟	水	甲寿園便り委員会
28日 金 食事·褥瘡予防委員会 設備会議	27 ⊟	木	園内研修(看取りケア)
29日 土	28 ⊟	金	NOTE TO SECURE
	29 ⊟	土	

令和]2	年 3月
日付		予 定
1 ⊟	В	
2 ⊟	月	ケアプラン委員会 甲山地区連絡協議会
3 ⊟	火	身体拘束廃止・虐待防止委員会経協
4 ⊟	水	
5 ⊟	木	北3生活援助会議
6 ⊟	金	
7 ⊟	土	
8 ⊟	В	
9 ⊟	月	
10 ⊟	火	入居検討委員会 / 看取り倫理委員会 春フェス会議
11 ⊟	水	パソコン委員会
12 ⊟	木	北2生活援助会議 事務室会議 車いすダンス (南2)
13 ⊟	金	南2生活援助会議 デイサービス職員会議
14 ⊟	土	
15 ⊟	В	
16 ⊟	月	安全衛生委員会
17 ⊟	火	セラピスト会議 経協
18 ⊟	水	排泄委員会
19 ⊟	木	南3生活援助会議 口腔ケアミニ研修
20 ⊟	金	
21 ⊟	土	
22 ⊟	В	
23 ⊟	月	リハビリ委員会 相談室会議
24 ⊟	火	リスクマネジメント委員会
25 ⊟	水	甲寿園便り委員会
26 ⊟	木	研修委員会
27日	金	業務連絡会議 / 係長会議 感染対策委員会 設備会議
28 ⊟	土	
29 ⊟	В	
30 ⊟	月	
31 ⊟	火	





各フロアのまとめ



令和元年度は「①元気な挨拶や笑い声が飛び交うフロア作り ②その方らしい生活が送れるように、ご利用者との関わりの中からご利用者個々の思いを汲み取り、ご家族・他職種と連携をはかり支援する」とフロアの目標を掲げました。

前年度から引き続き、園の行事やイベント、おやつ作りなどのお楽しみ行事に多くのご利用者に参加して頂けたり、 壁画作りなどの作品作りにも積極的に参加して頂けるように取り組みました。また散歩や将棋のボランティア様の おかげで、個別で楽しみのある時間を過ごして頂くことも出来ました。

ご家族には遠方から足を運んで頂き、密に関わって頂けたことで、ご利用者の生活を共に支えていくことが出来たと思います。今年度は9名の方の終末期ケアをさせて頂きました。エンゼルケアのマニュアルを作成し、職員も不安なく最期のケアをさせて頂ける様に取り組みました。また「最期をどのように園で過ごして頂くか」を、ご家族と他職種と意見を重ねたことで「病院ではなく園で最期を迎えられて良かった」と有り難いお言葉を頂くことができ、職員一同とても励みになりました。職員体制も十分には整わない状況の時もありましたが、そんな時こそ声を掛け合い、業務改善を行ったことでご利用者との関わりの時間を持つことが出来ました。口腔ケアや食事前の体操の徹底、ゆっくり余裕を持って介助させて頂くことで安全で丁寧な介助へと繋げていきました。またフロア職員だけでなく、ご家族の協力、園全体の職員の協力を得ることで、ご利用者の安定した生活を維持することが出来たと思います。

ご利用者に穏やかな気持ちで安心して過ごして頂き、またご家族の面会時にも気持ちよく時間を過ごして頂けるように、笑顔で暖かい雰囲気のフロアを作っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いします。

南館2階係長 山下 直子

南館 3 階の報告

平成 31 年度(令和元年度)の南館 3 階は「入居者サービスの目的意識を持ち、笑顔で丁寧かつ優しい援助を行う」というフロア目標を援助員各々が意識しながら、その方らしい生活を提供できるように努め、ご利用者の笑顔をたくさん見ることが出来ました。

ご家族とも面会時、カンファレンス時、または生活相談員を通して、ご利用者の近況を連絡、報告することに努め、 信頼関係を築けたのではないかと思います。

力不足でご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、来年度も引き続きご家族と連絡を密にとりながらご利用者の安全を第一に援助をさせていただきたいと考えています。

そして少しでも多くのご利用者とご家族の笑顔が増やせますように援助員一同創意工夫してまいります。

今年度も温かい眼で見ていただきお礼を申し上げますと同時に来年度も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

南館 3 階係長 日笠 君彦







北館 2 階の報告

令和元年北館2階は前年度と同じく「ご利用者1人1人との時間を大切にして心優しい援助に努めます」「チーム ワークを大切にして、ご利用者も職員も笑顔になれる環境づくりを行います」という2つの目標のもとスタートを 切りました。

1つ目の目標については、忙しさの中で業務優先になってしまい、ご利用者との時間をあまり取れない時があり ました。2つ目の目標については、職員同士お互いにフォローし合えるような環境が、少しずつですが芽生えてきて いるように感じています。職員が「北館2階で働けて良かった」と思えるようになれば、必然的にご利用者の笑顔 も増えると思います。目標をすべて達成したとは言えませんが、特養ホームとショートステイを併設しているという フロアにおいて、ご利用者と職員が明るく笑顔で過す事ができたと思います。

ショートステイのご利用者も介護度が重くなっている中、丁寧な介護をこころがけ、大きな事故なく過すことができ ました。職員の頑張りがあってのことだと思います。

次年度もショートステイのご利用者、入居されているご利用者ともに、笑顔が絶えないようなフロアでいられる ように、職員みんなで努力して行きたいと思います。

北館2階係長 山澤 真二

北館 3 階の報告

ご利用者・ご家族、関係者の皆様にはあたたかいご支援とご協力頂きありがとうございました。

令和元年度の北館3階は≪利用者とともに愉しむ≫を年間のフロア目標に掲げ、職員が楽しんで仕事をし、その 笑顔がご利用者の笑顔を引き出すことで愉しいフロア作りになるよう頑張りました。前年度より引き続きおやつ 作り、日々のレクリエーションやフロア行事、園内行事への参加を率先して行い、園内での取り組みの充実を図る ことでご利用者の皆様に楽しんで参加して頂ける機会を多く持つことが出来たと思います。外出にも出掛けること ができご利用者の普段と違う反応が見られ良い一年になりました。

業務の面では個別ケアを含む生活援助の見直しや業務改善、接遇面の見直しを行いました。職員それぞれに 課題もあり苦しいながらも笑顔で状況打破できたのも北3職員の結束力と対応力のなせる業だと思っています。 令和2年度もご利用者の皆様と共に楽しく、笑顔と活気と笑い声で満ちたフロアづくりを目指していきたいと思い ますので今後ともよろしくお願いします。

北館3階主任 原田 正







各フロアのまとめ

ケアプラン室の報告

1. 平成 31 年度 (平成 31 年 4 月~令和 2年 3 月) のケアプラン作成実績表

	北館2階	北館 3 階	南館2階	南館3階	計
4月	4 (0)	4 (3)	7 (0)	5 (0)	20 (3)
5月	5 (0)	2 (0)	9 (0)	7 (1)	23 (1)
6月	3 (0)	4 (0)	7 (1)	6 (1)	20 (2)
7月	2 (0)	2 (1)	7 (0)	7 (0)	18 (1)
8月	1 (0)	3 (0)	4 (2)	5 (2)	13 (4)
9月	2 (1)	5 (0)	5 (1)	4 (2)	16 (4)
10月	4 (1)	2 (0)	5 (1)	6 (2)	17 (4)
11月	3 (0)	5 (0)	5 (1)	3 (0)	16 (1)
12月	1 (0)	7 (0)	7 (1)	5 (1)	20 (2)
1月	4 (0)	6 (1)	5 (0)	7 (0)	22 (1)
2月	2 (0)	6 (1)	5 (1)	5 (0)	18 (2)
3月	4 (0)	5 (0)	7 (2)	4 (0)	20 (2)
計	35 (2)	51 (6)	73 (10)	64 (9)	223 (27)

() 内は新入所の利用者の初回のケアプラン件数

2. ケアプランの作成~お気持ちに寄り添いながら

平成31年度も引き続き、ご利用者の生活スタイルを大切にし、日々の生活に楽しみが持てるような内容に重点を置いたケアプランの作成に取り組みました。ケアプラン作成実績は初回、定期、緊急の見直し(看取り介護のケアプラン)を合わせて、223件のプランを立案しました。

3. ケアプランの作成と見直しについて

平成 31 年度は 46 名の新入居があり、初回のケアプランが作成されました。そのうち、ご入居されて $3 \sim 6$ ヵ月後に見直しを行いました。また、1 年に 1 回の定期の見直しプランを 166 件、状態変化による緊急の見直しプラン (看取り介護のケアプラン)を 57 件合わせて 223 件のプランを作成しました。

4. サービス担当者会議

ご利用者本人、ご家族、後見人、担当援助員、看護師、管理栄養士、機能訓練指導員、介護支援専門員がそれぞれ意見交換を行い、個人のニーズにあったケアプランを立案しました。会議を開催するにあたり、出来るだけ多くのご利用者、ご家族に参加して頂くために、事前に開催のお知らせ(ご意向書)を送付し、カンファレンスの参加を案内しています。

5. 栄養ケアマネジメント・個別機能訓練計画書・褥瘡ケアマネジメント・ケアプラン全体のお知らせ

平成30年2月スタートした「褥瘡ケア・マネジメント」も2年目を迎えました。褥瘡(床ずれ)やスキントラブルの解消を目指した具体的なプランをもとに実施することで、職員の意識や取り組みにも変化が見られ、褥瘡およびスキントラブルの予防や軽症化に役立っています。「栄養ケア・マネジメント」「個別機能訓練計画書」についても引き続き管理栄養士、機能訓練指導員、担当援助員と協力しながらケアプラン作成日より3ケ月毎にアセスメントを行い、プラン作成6ケ月後にはモニタリング報告としてご家族にサービスに提供状況(継続させて頂いている事や、変更点等)を報告させていただいています。また、ご利用者主体によるおやつ作りのご様子も写真と共にお送りし、ご家族からも喜んで頂いております。

6. ケアプラン委員会の開催

専任ケアマネジャー2名、フロアの兼任ケアマネジャー6名の参加で、ケアプラン作成、サービス担者会議、モニタリング、各フロアの情報交換等、ケアマネジメントに関する委員会を6回開催しました。今後も各専門職との連携を図り、質の高いケアプラン作成に向けて努力していきたいと思っています。

特養専任介護支援専門員 柳瀬 伊都美・杉山 吉秋



栄養室より



栄養量などの状況

施設	设用荷重平均栄養所	要量			令和2年3月31日	現在	
			栄養所要量				
年齢	性別	エネルギー (kcal)	タンパク質 (g)	脂質 (g)	対象者数 (人)		
50 ~ 69	男	2100	60	57	2		
50 ~ 69	女	1650	50	46	0		
70 以上	男	1850	60	44	20		
70 以上	女	1450	50	38	140		
平均		1507	51.4	39.0	162		

平成31年4月~令和2年3月までの年間栄養量(普通食1日平均)

	栄養摂取目標量 (普通食)	1人1日当たり給与量
エネルギー	1450 kcal	1509 kcal
たんぱく質	50 g	55.0 g
脂質	40 g	40.9 g
炭水化物	210 g	221.6 g
カルシウム	650 mg	649 mg
鉄	6.1 mg	6.5 mg
食 塩 換 算	7g以下	7.1 g

給食数(ショートステイ含む)

	食	形	態	別
普	j	<u></u>	食	66
き	ざ	み	食	59
Ш	キ!	ナー	食	36
プ	リ	ン	食	10
経	管	栄	養	2
合			計	173

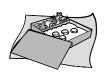
,	食	種	Ì.	別
_	舟	殳	食	56
糖	尿	病	食	13
減	坮	蒀	食	80
肝	臓	病	食	22
膵	臓	病	食	1
貧	血	病	食	1
合			計	173

令和2年3月31日現在

行事食

- R1/5 端午の節句、春フェスタ
- R1/6 あじさい御膳
- R1/7 七夕そうめん、土用の丑の日うなぎ丼、夏祭り
- R1/9 敬老の日お祝い弁当、お彼岸手作りおはぎ
- R1/12 餅つき大会、クリスマスランチ、年越しそば
- R2/ 1 おせち料理、七草粥、にぎり寿司バイキング (3 北・3 南)
- R2/ 2 節分巻きずし、にぎり寿司バイキング(2 北・2 南)
- R2/3 ひな祭りちらし寿司、お彼岸手作りおはぎ

- * 毎月第1日曜 喫茶会
- * 毎月第3日曜 お誕生日会
- * 毎月第4日曜 各フロアおやつ作り



一年を振り返って

自然災害発生時などに備えている災害食の更新時期が迫っていたため、日々の献立に定期的に組み込んでいきました。普段は使わない災害食ですが、使いながら慣れ親しむことでリハーサルの意味もあり、いざという時の心構えができたように思います。また、職員対象にアルファ化米の使用法実演・試食も行いました。災害食を置いていることは知っているが、使い方を知らないという職員がほとんどだったため、実践的な研修になりました。

クッキングについては、年間8回開催しましたが、ご利用者の楽しそうな表情や集中されている真剣な眼差しなど、 普段は見ることのできない一面を見ることができ、ご利用者のお人柄をより深く知る良い機会となりました。

今年度は職員のスキルアップのため様々な研修に参加し、園内研修では口腔ケアミニ研修に新たに参加しました。 食事と深い関わりをもつ口腔ケアということもあり、興味深い内容のものばかりでした。自己研修にも参加し、踏み 込んだ新しい知識を得ることができましたが、研修で学んだ内容を業務に落とし込んでいくことができていない ため、来年度はその点を改善していきたいと思います。

管理栄養士 弘内 優帆





医務室より

令和元年度の看護目標

- 1. 利用者を尊重し、笑顔で対応する
- 2. 日々取り組んでいる看護ケアの中より、実践研究を1事例まとめ発表する

1、ご入居者を尊重し、笑顔で対応するという目標に対して看護師会議での振り返りでは、8割越えで実施出来ているという自己評価でした。自身の体調が優れない時にいつもの笑顔で対応出来ず、健康管理の必要性を感じたという意見も少数ありました。健康管理や看取りケアに対して看護師が主体となり、ご入居者に寄り添いながら、その方らしくどう過ごせるかを日々考えながら業務にあたることを看護師会議で確認し合いました。引き続き、意識し努力する事を継続していきます。

2、日々取り組んでいる看護ケアの中より、実践研究を1事例まとめ発表するに対しては吉田看護師が日々取り組んでいる看護業務の中より、実践研究1事例まとめることが出来ました。法人発表では優秀賞をいただき、法人内で初めて兵庫県看護協会の看護実践研究会でも発表し、高い評価を受けることが出来ました。全看護師にとっても、今年度実践研究1事例まとめられたことは大きな励みとなり、今後の業務に活かしていきたいと思います。

今年度の看取り件数は28件でした。前年度は30件で大きな変化なく推移しています。今年度、入居のご利用者の利用率は97.3%で、昨年に引き続き、目標の98%に一歩届きませんでした。背景には、近年入居の段階で持病やリスクを抱えておられる方が多く、入居されてから早い段階で体調を崩され、入退院を繰り返されたり、看取りケアの段階になられる方が増えており、ご利用者の利用率が安定しない大きな要因であると感じております。要介護度3以上と重度化し、医療依存度が高い中で、入院件数が29年度73件30年度82件、令和元年度79件と昨年に比べるとほぼ横ばいの状態です。同時に救急搬送は29年度24件、30年度30件、令和元年度28件と昨年と比べほぼ横ばいの状態です。入所者の平均年齢は87.4歳と高齢化が進んでおり、新規入所者数は46名・退所者46名と例年通りで数の変化は有りませんでした。

人事に関しましては、10 月末に主任看護師 1 名とパート 1 名が退職し、その後の人員不足の中、看護師一丸となって何とか乗り越えてきました。ご入居者の重度化に対応出来る質の高い安定した看護を提供するためには安定した看護体制は最重要課題であると看護課の長として痛感した年でした。苦境を乗り越えてくれた看護師達に心から感謝します。

今般の新型コロナウイルス感染症により、全国都道府県に緊急事態宣言が発令され、5月31日まで延長されるなど、国民生活に大きな影響が及んでいます。新型コロナウイルス感染症対応が長期に及ぶことが予想され、日々医療職従事者である看護師の存在が注目を集めており、かけがいのない看護の働きが明らかになっています。今年はナイチンゲール生誕200周年です。世界の感染管理の礎を築いたのもナイチンゲールです。ベッドの間隔を空けること、換気をすること、誰もが感染源になり得るという考え方は現在のスタンダード・プリコーションの考えであり、ナイチンゲールが培ったものです。現在、ウイルスという見えない敵と戦っていますが、看護課はこれからも自信と誇りを持って、誠実にご利用者に向き合ってまいります。

看護課係長 八木 良子



リハビリテーション室より



リハビリテーションのまとめ ウハビリテーション室 報告

令和元年度はリハビリ室の目標を「散歩コースの開拓、季節を感じられる空間づくり」とし、特養、ショートステイ、デイサービスの各部署で、また3部署合同でも活動や交流に特に力を入れ取り組みました。特養での活動を主に令和元年度の取り組みを報告します。

①活動支援

継続してクラブ活動を実施しました。参加時に出欠簿にご自身でハンコを押して頂く作業を取り入れ、参加者自身が休まず参加しているか、前回は何を作製したか等も確認できるようになりました。今年度はクラブ活動以外にも新たに挑戦した取り組みも多く、いくつか紹介します。

「散歩してみんなで飾ろう」

園内を散歩しながら展示や交流もできるよう、園内 10 カ所にポスターを展示しました。部署の垣根を超えた 散歩コースが増え、様々な箇所の飾りや四季の風景、他利用者や職員との交流を楽しんで頂くことができました。



散歩途中で飾りつけ





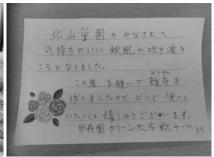
完成作品

「クリーン大作戦」

古いタオルを使って手縫いで雑巾作りに取り組みました。集中して黙々と縫われる様子や、他の方とおしゃべりしながら縫う様子がみられました。10月には完成した15枚を北山学園まで届けに行きました。職員と一緒に2名のご利用者に届けに行く役を引き受けて頂き、子どもたちに直接挨拶して渡すこともできました。触れ合いも楽しんで頂くことができ、園外での貴重な機会を作ることができました。次年度も継続して取り組んでいきたいと思います。



集中して縫い作業



手紙も添えて届けました



子どもたちの前で挨拶

[美しい秋のしらべ](第2回利用者文化発表会 2019.11.22)

3 部署合同でミニ発表会を行いました。ご利用者がより主となって発表できるよう、発表会の名前決めや司会役も職員と一緒に担当して頂きました。本番当日は緊張していつもの力を出し切れなかった方もいらっしゃいましたが、いつもと同じように振る舞う方、発表に慣れて堂々と発表される方もおられました。無事発表を終えることができ、見に来て下さった方にも楽しんで頂けて良かったです。発表会の規模、内容を柔軟に変えながら、今後も計画していきます。

発表内容:①大正琴演奏 ②作品紹介 ③和太鼓演奏 ④歌とピアノ







大正琴

和太鼓クラブを代表して挨拶

「作品展」

これまでホールでの展示は陶芸作品が多かったですが、今年度は異なるものを不定期ですが展示しました(陶芸新作お披露目会、手芸・ぬりえ作品展、絵画展)。手芸作品は、展示出品して下さった方と見に行くこともできました。

「皆勤賞、奨励賞贈呈」

今年度のクラブ活動にお休みなく参加された方に皆勤賞、今年度後半に加入されて以降お休みなく参加された方に奨励賞を贈りました。初めての試みでしたが、喜んで頂けて良かったです。







「書字活動」

季節の言葉書き以外にも、めくり名言集の作製、季節のあいさつ文書き、お手紙など、書字活動の内容を増やすことができました。廊下への展示以外に、顔なじみの職員まで届けに行くこともでき、書字活動を通して交流や役割作り、歩行距離の確保にも繋げることができました。

②姿勢ケア

車椅子やベッドでの安楽な姿勢、褥瘡予防、拘縮予防のための姿勢検討を継続しました。車椅子やクッションの管理も継続し、新しく車椅子の購入もできました。(簡易モジュール式車椅子2台、リクライニング式車椅子3台)

③リハビリ会議

クラブ活動等のメンバー調整、参加時の様子報告、姿勢や活動に関する話し合いを行いました。次年度から取り組む予定であるリフトマイスターの内容も1年かけ決めることができました。リフトマイスターの取り組みは、新人職員への指導方法の統一、リフト使用職員の定期的な復習の機会作り(年1回以上)を目的とし、各フロアのマイスターを中心として援助員同士で教え合っていきます。各フロア、職員の意見をたくさん聞くことができ、次年度の取り組みに活かしていきたいと思います。

リハビリテーション室係長 小田 浩美



在宅事業関係の事業報告



居宅介護支援事業所

令和元年は管理者の他、主任介護支援専門員1名、介護支援専門員2名を配置し特定事業所加算Ⅲを継続的に取得でき、安定した経営を行うことができました。

ご利用者以外の相談や地域のニーズを把握し、地域イベントへも自ら足を運び地域貢献活動にも積極的に参加することで、信頼関係を深め関係性の構築ができました。

介護支援専門員は、災害時等、緊急時の対応を状況に応じて迅速に対応できるよう職員間で常に情報共有しや すい環境化に努めております。

相談しやすい環境作りを行うことで、問題を一人で抱え込まないようになり、事業所としてご利用者の相談に対してすみやかに対応することができています。早期に対応し解決へとつなげることで、業務の短縮に繋がり、安定した相談件数の確保ができるようになりました。

甲寿園居宅介護支援事業所主任 深井 奈津子

短期入所生活介護事業所(ショートステイ)(定員14名)

令和元年度(2019年度)の短期入所生活介護事業は、各月とも110%の利用率目標を達成することができました。ただし、数年来120%を超えていた利用率が年平均117.5%となり、年単位で利用率が減少傾向であることは否めません。月当たりの利用者実人数も、前年度の70.5人から62.5人に減少しています。2月以降は新型コロナウィルス感染症によるキャンセルの影響も受けました。一方、利用者一人当たりの月平均利用日数は、前年度の7.27日から8日に増え、緊急受け入れ件数は11件から16件に増加しました。緊急受け入れの場合は、利用日数が長くなる傾向がありますが、通常利用の方々も利用日数が長くなる傾向にあります。これは、在宅での介護力が低下してきていることを表しているとともに、事業計画に掲げた「在宅介護者の負担軽減や在宅高齢者の生活を整える」ための支援に取り組んできた結果と解釈しています。

個別機能訓練は、よい評価を得ながら継続して実施することができました。年間の個別機能訓練算定数は前年の230人を少し上回り、月平均232人でした。算定の対象者は前年度の月平均63名に対し今年度は50名になっており、前述のショートステイ実利用者数の減少と同調しています。今後も利用者の希望に即して個別性の高い機能訓練を実施していきたいと考えます。

次年度は、引き続き新型コロナウィルス感染症への対策が求められると予測されます。特別養護老人ホームに併設する短期入所生活介護事業としては、入居者が安心して暮らすことと在宅高齢者の地域生活の継続支援を、効果的に両立させる必要があります。感染症等のリスクに対してしなやかに対応ができるよう、運営上の工夫に取り組んでまいります。

面接件数・初回利用

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接件数	6	10	7	7	4	4	6	5	2	3	1	6	61 件
初回利用者数	7	6	6	2	6	6	2	4	3	5	1	0	48 件

短期入所利用状況・緊急短期入所利用状況は、甲寿園 事業報告を参照

短期入所生活介護係長 相談員 小林 浩司

通所介護事業所 (デイサービス) (定員 30 名)

今年度、1日平均25名、利用率85%を目標に事業を進めてきましたが、1日平均25.2名、平均利用率84.2%となり目標にわずかに達することが出来ませんでした。次年度は安定した利用状況の確保に努めたいと思います。

デイサービスでは個別機能訓練指導員を配置し、創作活動、集団レクリエーション、個別リハビリを主に実施しました。創作活動は、季節を感じていただけるように、大きなカレンダーを毎月作製し、工程を分担しながら利用者の方に合わせた作業内容を提供しています。他者とのコミュニケーションを交えて、手先の巧緻性や集中力を高めていくことを目的としています。また、2ヶ月に1回は利用者の方に手作りで作品を作って持ち帰っていただいています。

集団レクリエーションでは、ご自宅でもできる体操をゆっくり取り組んでいます。上肢、下肢、指の体操など普段日常では動かさない筋肉を、動作を交えて説明し、自宅でも無理をしないでできる方法をお伝えしています。その他、園芸活動を導入し、土づくりから苗の植え替え、野菜や果物の栽培を通じて協力し合って育てていくなど、活動の幅を広げて実施しています。

個別リハビリでは、ご家族に自宅での生活の様子を聴取した上で、自宅で長く生活していけるように、身体的能力の維持を図っています。階段昇降、歩行練習、立位練習など、作業療法士の助言のもとで個人に合わせたプログラムを実施しています。

活動を実施していく上で、デイでの活動が自宅につながるように、またご家族が安心してデイサービスをご利用していただけるように、連絡帳にその日の様子を細かく記入し、活動写真を貼るようにしています。ご家族の方も、利用中の様子がわかって安心という声もあります。認知症の進行や介護度が高くなると、「できないこと」に目を向けてしまう傾向にあります。ご利用中はできるだけ、ご利用者の笑顔でイキイキしている様子を、ご家族にも知っていただけるように「できること」に着目して介入を心がけています。

要介護3以上のご利用者を3割以上受け入れる中重度者ケア体制加算も継続して行っています。現在は在宅酸素療法の方、インスリン療法の方など医療ニーズの高い方も継続して利用されています。

デイサービスをご利用される方の介護度が高くなっている中で、必要なサービス内容の違いも多く見られるようになっています。個々の利用者に対してデイサービスで提供できることは何かを考えながら、心身機能の維持・向上に向けて取り組んでいきます。

通所介護利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1日平均(人)	25.5	25.6	26.8	26.6	25.9	26.4	26.0	25.1	24.6	23.8	23.9	22.7	25.2
利用率(%)	85.0	85.3	89.3	88.7	86.3	88.0	86.7	83.7	82.0	79.3	79.7	75.7	84.0

通所介護係長 高本 竜太郎

甲寿園地域貢献事業

健康カルチャー教室 ハイカラ倶楽部

「ハイカラ倶楽部」は、特別養護老人ホーム甲寿園が地域貢献のために地域住民を対象に実施しているつどい場です。

令和元年度は前年度に引き続き月1回~2回地域交流スペースであるあいあいホールに地域の方が集われました。 参加されている方は健康マージャンを中心に活動され、参加者同士交流を深められました。このハイカラ倶楽部は、 参加者の方が用具も持参され自主運営をされました。残念ながら3月は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため 活動を中止していただきました。他、地域の方のニーズを拾い上げることができませんでした。今後は、地域の方の ニーズにあった多種多様なつどい場を地域の方を中心に運営していただけるよう協力していきたいと思います。

夏休みの8月7日には、苦楽園小学校の1年生~3年生を対象に木工の貯金箱作りと介護体験の企画を実施しました。20名の参加がありました。貯金箱作りは日本DIY協会の会員の方の協力を得ました。介護体験は、車いすや移乗リフト、歩行補助リフトの体験、コミュニケーションロボット体験、ご利用者との交流をスタンプラリーで楽しんでもらいました。小学生の低学年のうちから特別養護老人ホームを知ってもらい、高齢者との交流でやさしい気持ちを育んでもらうことができたと思います。また、甲寿園が災害時の避難所になっていることを知った小学生もありました。他にもベッドの移動ができる広いエレベーターの存在を知ることができた等新鮮な感想がありました。

第7回春フェスタ

第7回春フェスタは、5月18日(金) 同法人のにしのみや苑の苑庭を主会場に開催いたしました。にしのみや苑職員が中心となり甲山地区の北山学園と3施設、地域の方の協力で実施いたしました。12月より地域の方もいっしょに実行員会を立ち上げ、7回討議を積み重ね準備をすすめました。当日は隣接の施設の利用者をはじめ職員も参加していただきました。

第7回は、居宅介護支援事業所のケアマネジャー対象の施設見学会に加え、地域の方を対象とした施設見学の機会を設けました。にしのみや苑と甲寿園を見学していただき、施設を身近なものに感じていただきました。

在宅支援課課長 瀬戸 凉子

